**神奈鍼ホームページ　研修会事業**

**川崎市鍼灸マッサージ師会・研修450回記念講演会報告**

**市民・県民公開講座**

**オリンピアンによる走り方教室とスポーツ講習**

**～未来を担うスポーツ選手の育成～**

過日、令和2年1月12日（日）ホテルＫＳＰにおいて、川崎師会・研修会450回記念講演会を開催した。数日前から雨の予報で、様々心配し準備をしたが、天の加護によりくもりに変わった。寒さが身に染みる中、川崎市立高津中学校に中学生５３名・高校生２６名・見学１１２名が詰めかけた。第一部は、お世話になった前川崎市教育委員会事務局学校教育部健康教育課長・現川崎市立平間中学校校長辻様、川崎市立高津中学校の校長明瀬様より、挨拶を頂いた後、高野進教授・香織先生の走り方教室が始まった。正しい走り方のポイントの詳しくご説明頂いた後に、体育館をフル活用し、走る形の４・１のご講義、スタートのすり足方法、走るリズムを音に合わせ少しずつ速く走る方法など、分かりやすく指導をされていた。中学・高校生が主体だったが、ご両親の熱心なお願いで小学3年生の参加やホノルルマラソン・ねんりんピックを目指しているという８２歳の方まで、一瞬の瞬きもない真剣さと、全員が懸命な走りに熱さが伝わり、見ている我々にも感動が伝わってきた。終了後、参加に声をかけると、「分かりやすく参考になった。」「身体の使い方など勉強になりました。」「走り方の基本が学べた。」「貴重な機会を頂きありがとうございます」と絶賛の声と感謝の言葉を頂戴した。中学校の職員の方も、「私たちがあこがれていた高野先生と同じ空間で共にしていることが夢のようだ」と、凄い興奮状態で高野進さんの偉大さと講演会への期待度の高さなど、様々感じさせて頂きました。

　第二部は会場をKSPに移し、鍼マッサージ体験、鍼枕体験、艾ひねり体験、点字体験、川崎市栄養士会による栄養指導、神奈川衛生学園専門学校による進路指導と多彩な企画に１６２名に参加頂いた。多くの中学生・高校生に体験して頂いたのは、将来に向け大きな意義を感じた。「鍼枕や艾ひねりが面白い」「マッサージが気持ちよかった」「鍼は初めてで良かった」「楽しく学習できた」と。栄養相談や進路相談も出来て良かったとの意見も頂きました。そして、指導者の先生方にも熱心に参加頂き、今後のコンディショニングケアにも取り入れて頂けると嬉しく思います。

　一般の方もたくさん参加された中、被災者の参加がなかったのは残念だったが、被災地となる北見方町内会長藤原忠興様より、「被災者の方が大変喜んでおられたので、もう一度、是非公民館で施術いただきたい」と訴えておられた。また、会場で参加者の食事ができなく、KSPの入り口で帰る高校生がいたのも残念だった。多くの一般の方も現場での施術を味わっていただき、会場は熱気で溢れていた。

　第三部は、高野進先生より「オリンピアンによる競技力向上・パフォーマンス向上」についてご講演を頂きました。ご講演の中で、①誰にでも「神」が宿っている　②心理的盲点　③2020年シーズンあるべき姿について話されました。特に印象的だったのは、「クリティカル（批判）からトラスト（信頼）へ」というお話でした。他にも「速く走るのと急ぐのは違う」「三間：時間・空間・仲間づくり」については、大変勉強になり、貴重なご講演でした。

　当会は、研修テーマは幅広く、鍼灸マッサージの理論・実技、最新の医療・介護情報、経営・税務等、会員のニーズに基づき実施しておりますので、是非参加してください。